

各 位

会社名 株式会社 CSS ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 水野 克裕
 (スタンダード市場 コード 2304)
 問合せ先 執行役員 岩崎 善彦
 (TEL 03-6661-7840)

繰延税金資産の計上及び通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は2022年9月期(2021年10月1日～2022年9月30日)において繰延税金資産の計上を行うとともに、2021年11月15日に公表しました通期業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上

今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について繰延税金資産を計上することとし、法人税等調整額△48百万円(△は益)を計上いたしました。

2. 2022年9月期連結業績予想と実績の差異について

(1)2022年9月期連結業績予想と実績値との差異(2021年10月1日～2022年9月30日)

(単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	10,865	△180	24	4	0.86円
実績値(B)	10,883	△186	81	102	20.63円
増減額(B-A)	17	△5	57	98	—
増減率(%)	0.2	2.9	234.8	2264.3	—
(ご参考)前期実績 (2021年9月期)	9,412	△717	34	△420	△83.10円

(2)連結業績予想の差異の理由

2022年1月初旬のまん延防止等重点措置再適用により、スチュワード事業及びフードサービス事業における第2四半期の売上高は予想を下回ることとなりましたが、それ以降の需要回復により、売上高は業績予想を若干上回る結果となりました。

一方、空間プロデュース事業における長期化する資材不足、資源の高騰、円安の加速などの影響により、営業損失は予想を僅かに上回ることとなりましたが、経常利益については、雇用調整助成金の受給額が当初の見込みを上回ったため、業績予想に対して増益となりました。

また、上記1に記載の繰延税金資産の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は業績予想を大幅に上回る結果となりました。

以 上